

深まりゆく秋・・・

広く社会に目を向け、自分自身の中も深めよう！！

秋の一日、1・2年生は校外に出かけ、班のみんなと協力して学習をしてきました。3年生は進路学習の一環として11月を予定しています。

1年生 校外学習(神戸方面)

阪神大震災についてのお話を聞かせていただき、命の大切さや人のつながりの大切さについて考えました。北野異人館や南京町を班別にフィールドワークし、神戸の町の文化にふれながら楽しく学びました。

◆聞きとりの感想から

〇〇さんの家族が地震のおきた日 どうしてたのかとか、どうなったのかとかがよくわかった。〇〇さんは、その日またまたこたつで寝ていて助かったと言っていたけれど、奇跡的に助かった人もたくさんいるんだと思った。家の隣の人や近所の人、友だちや学校の人とたくさん関わるのが大切だと思った。

2年生 校外学習(天王寺動物園・大阪市内施設)

2年生は、「ユニバーサルデザイン」について学ぶ総合学習を行っています。「障がい」について理解を深める学習からスタートし、10月20日の校外学習では、天王寺動物園内でのクイズラリーの後、大阪市内の各地に班別で出かけ、さまざまなユニバーサルデザインを発見してきました。『障がい』は人にあるのではなく、世の中にある」ということを体験的に学び、自分自身の心の持ち方を見つめられる機会になったことと思います。



うれしい声を寄せていただきました やるなあ！2年生

2年生の校外学習の様子を見て、大阪市の保育所の先生より、わざわざお電話をいただきました。

天王寺の動物園内で中学生のみなさんに何度かすれ違ったのですが、「小さい子来たから、通したってや」「先に行って下さい」などと、とてもさわやかでした。カバンに「貝塚二中」と書いてあり、偶然、私も貝塚市内に住んでいますので、二中学生のさわやかさがとてもうれしかったです。子どもたちをほめてあげて下さい。

2年生は電車の中でのマナーもとても良かったそうです。バリアフリーを学び、校外に出るの良い学習の機会となりました。

二中校区 夢ふれあいフェスタ

今年も大盛況！！ ご協力有難うございました！！

昨年度は雨天の中での開催でしたが、今年度はお天気に恵まれ、元気いっぱい笑顔いっぱいに遊ぶ子どもたちが見られたフェスタとなりました。

開催に向けて、地域のみなさまには実行委員会を中心に早くから準備をすすめていただき、本当に有難うございました。



精一杯取り組んだ体育大会

クラス・学年のチーム力が見えました！！

前日の雨で悪天候が心配されましたが、みんなの精一杯の頑張り笑顔、声援のあふれる体育大会となりました。ダンスやえっさっさ、各競技を通して、クラスや学年のチーム力が深まりました。

お忙しい中、多数の方々に御観覧いただき、有難うございました！！



合唱コンクールのお知らせ

下記の日程で平成23年度合唱コンクールを実施します。今年は何のクラスが仲間の力を発揮し、美しい歌声のハーモニーを響かせるのか、乞うご期待!! 子どもたちの練習の成果をぜひ観に来てあげて下さい。

日時: 11月10日(木) 午前11時40分 ~ 開会式

場所: 本校 体育館(誠心館)

※当日はスリッパ(上履き)をご持参下さい。

※お車でのご来校はお控え下さい。

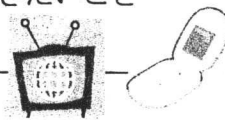
大阪府学力・学習状況調査の結果から

(中学3年生対象)

—ご家庭でも考えていただきたいこと—

◆府の結果概要から

- がんばっていることとして
 - ・読書の好きな児童・生徒が増えた
 - ・自分の考えを書く時に理由がわかるように気をつけて書いている。
 - ・文章を読むときに段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる。
- 課題
 - ・基礎的・基本的な知識・技能は身につけてきたものの、知識・技能を活用する力に依然として課題がある。
 - ・「基本的な生活習慣」「家庭での学習習慣」は改善されつつあるがテレビやゲーム等の時間が長くなっている生徒・児童が少なくない。



◆本校の課題 = 学力の向上と直結している課題として気になること 府の課題としてもあげられていますが・・・

○普段(月～金)のテレビやビデオの視聴時間が1日あたり3時間以上と回答した生徒が全体の50%を占めること。府の平均は36%なので、二中学生としては大きな課題です。

○携帯電話での通話やメールについても、「ほぼ毎日」「ときどき」と回答する生徒の割合(78%)は、府の平均(66%)よりも高くなっています。

他にも課題はたくさんありますが、上記の2つの項目は、「家庭での学習時間が非常に少ない」「夜、寝る時間が遅い」「前日やその日の朝、授業の準備ができていない」など、他の課題へと影響を与えており、毎日の生活習慣の中で学力の土台を積み重ねていく上で、生活を見つめ、改善していかなければならない大きな課題となっています。